

西垣知枝(大越多美子・バトン・スタジオ、ソロトワール、⑤) こうして新しい形での全日本が無事に終えることが出来、ご尽力頂きました全ての皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。私にとってバトンと出会えたことはありがたいことで、夢を追い続けられることは本当に幸せなことだと思います。バトンの可能性は無限大です。今まで支えてくださった全ての方々に感謝の気持ちを忘れず、これからもっとたくさんの方々にバトンを知ってもらい、バトンの素晴



らしさや魅力を伝えられるように、様々な世界でバトンをしていきたいです。

大野純依(ヨコハマリトルメジャレット、ダンストワール、⑤) この大きな舞台上で1位を頂けた



することに悩むこともありませんでしたが、体を動かすことは私にとってとても幸せ

こと、とても嬉しいです。コロナ禍で生活や練習が一変してしま、練習



日本代表選考会



中村雛子(ヨコハマリトルメジャレット、ソロストワール、②) 昨

「今」を大切に頑張っていきたいと思えます。

なことで改めて感じました。先生方、チームメイト、家族など、応援してくださる全ての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも目指していきます。

石馬場南美(MAKU HARMILキートワラーズ、トゥールバトン⑤) 今回の大会では小さい頃からの目標であったグランプリ戦で初めて演技させて頂き、とても嬉しく思いました。社会人となり両立の難しさを感じ、また大会で演技ができる事が当たり前では無かったのだと感じる年でもありました。今後は、バトンの素晴らしさや楽しさを伝えられるような選手を目指していきたいです。

神楽梨緒(日出学園高等学校バトントワリング部、スリーバトン、①) コロナ禍で大会開催が難しい中、感染対策などの沢山の協力をして頂いた安心して演技ができたことをとても嬉しく思います。いつもとは違う環境で緊張もしましたが、今までご指



導して下さった先生や、家族に感謝の思いを込めて自分なりに一杯の演技ができました。記念となる、第1回全日本バトントワリングジュニア選手権大会で第1位を頂き、とても嬉しいです。